

学級：3年2組 授業者：大石 麻佑子

主題名 正しいと思ったことを行う【善悪の判断、自律、自由と責任】

教材名 「よわむし太郎」

お話のあらすじ

背が高く力も強いのに、子供たちにいたずらされても怒らないので、「よわむし太郎」と馬鹿にされている男がいました。そんなある日、子供たちが大切にしている鳥を射ようとやってきた殿様に立ちはだかります。涙ながらに鳥を助けた太郎を、もう誰も「よわむし太郎」とは呼びませんでした。

授業で大切にしたいこと

狩りで白い鳥を射ようとした殿様の役と、相手が殿様であっても、ひるまずに鳥を助けようとした太郎の役で役割演技を行います。自分が正しいと思ったことは、強い気持ちをもって行うことが大切であることを感じ取れるようにします。

ご家庭で話し合っていたいただきたいこと

これまでに正しいと思ったことを行えたことがあったか、また、その時の気持ちはどんなだったかを思い出して、話し合ってもらいたいです。保護者の方の経験も話していただければと思います。